



TEAM MYODEN



市川市立妙典中学校 生徒指導だより 令和7年3月25日 第12号

教育目標：未来を拓く妙典中生徒＜明るく・正しく・美しく＞

目指す生徒：◎ふれあいを大切にする生徒 ◎進んで学ぶ生徒 ◎頑張りぬく生徒

◎進級するということ

今日で3学期が終わり、春休みが始まります。次に登校するときには、みなさんには進級して上級生となります。そんなみなさんには、ぜひ責任について考えてもらいたいと思います。

TEAM MYODEN 最終号は、“上級生になる”をテーマにお送りします。

◎Noblesse Oblige（貴族の責務）

“ノブレスオブリージュ”という言葉を知っているでしょうか。この言葉は、19世紀のフランスで生まれた言葉で、人の上に立つ者は、より多くの権利を持つ代わりに、それ相応の社会的責任や義務を負うという道徳的な考え方を表した言葉です。

これから上級生となっていくみなさんは、学校生活や行事の中心となって活躍していきます。だからこそ、その立場に見合う姿を後輩に見せられるように生活するよう心がけましょう。

◎上級生に求められること

これから上級生、最上級生となるみなさんは、新入生や後輩を導く存在です。学校の中心となるため、行事や委員会、部活動など様々な場面で人の前に立ち、活躍していくことになります。だからこそ、学級の係や委員会、部活動での役割など、自分の義務や責任を果たしましょう。

また、後輩は先輩を見て育ちます。常に下級生から見られているという自覚を持ち、改めて自分の立ち振る舞いを大切にしてください。



◎迷い、考え、失敗して成長する

今年一年間、初めて生徒指導主任として仕事をしてきました。たくさんわからないことがあります、どうしたらいいのか考えても答えは出ず、うまくいかなかったことはばかりでした。

ですが、わからないときにはいろいろな先生方がアドバイスをくださり、失敗したことから改善のアイデアが湧き出て、少しは役目を果たせる姿になれたかなと思っています。

大人になっても、初めて経験することはたくさんあります。わからないこと、答えが出ないことが毎日のようにあって、「もう考えたくない」とうつむきたくなるときもたくさんありました。でも、どんな気持ちであっても、行動すると結果が出て、結果が出ると自分の中に成長の芽が出ます。その成長の芽は、自分だけのもので、必ずしも他人に伝えられるものではありません。だからこそ、自分の行動を、体験を大切にしてください。

先生はこの一年間、様々な先生がアドバイスをくれたり、失敗してもサポートしてくれたりして支えてくれたおかげで、不安なときも行動を起こすことができました。何かをするとき、周りの仲間の応援やサポートほど心強いものはありません。何かをしようとしている仲間がいたら、ぜひ応援してあげてください。また、これから出会う後輩を見守り、サポートできる先輩になってください。